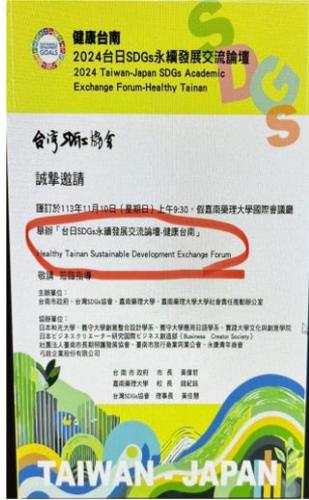


ビジネスクリエーター研究学会

第6回 国際ビジネス創造部会(11/5 台湾)報告



台湾(台南)にて台湾SDGs協会 & 台南市主催のフォーラムに参加
(第4回部会の続編に相当する。第6回部会と取り扱う。)

2024年台湾・日本SDGs持続可能な開発交流フォーラム (2024年台湾・日本SDGs学術交流フォーラム-健康な台南)

開催日時: 2024年11月5日(日)午前9:30-16:00

場所: 彭南薬科大学 国際会議場3階

テーマ: 「ヘルシー台南ニュービジョン」

- ・循環型医療と資源の持続可能性
- ・医療・福祉
- ・労働支援、仕事のエンパワーメント
- ・企業のレジリエンスと共栄発展

☆ 参加の部会メンバー5名は各々の分野から基調講演を行った

内容は次頁以降を参照願います

日本側参加 5 名
現地参加: 約200名
台南市政府幹部
SDGs研究者
一般市民
現地メディア報道
ラジオ特番
TVニュース紹介
新聞
Netニュース等々



健康台南

2024台日SDGs永續發展交流論壇

2024 Taiwan-Japan SDGs Academic
Exchange Forum-Healthy Tainan



當間政義
(和光大學教授)



高垣行男
(駿河台大學榮譽教授)



高橋衛
(常葉大學教授)



大木由美子
(嘉悅大學講師)



高橋真實
(周南公立大學副教授)

健康台南新視野

循環醫療、資源永續
健康照護、市民福祉
勞動支持、工作賦能
企業韌性、共榮發展



参加の部会メンバー5名の基調講演の各論題

MASAYOSHI TOMA 當間政義 和光大学教授	The Recycling and Benefits of Waste in the Health and Medical Fields in the SDGs
TAKAGAKI YUKIO 高垣行男 駿河台大学名誉教授	Contents and implementation of SDGs declaration in the fields of health, medical care, and welfare in Saitama Prefecture
TAKAHASHI MAMORU 高橋衛 常葉大学教授	Differentiation and integration of international business from the perspective of SDGs: The case of the clothing industry
OKI YUMIKO 大木由美子 嘉悦大学非常勤講師	The Current Status of Caregiving Support for Employees in Japanese Companies and Aflac Life Insurance Japan's SDGs Strategy
TAKAHASHI MAMI 高橋真実 周南公立大学准教授	Japan Initiatives as a developed country facing challenges: focusing on health management

11/5 講演会 スケッチ

台南市幹部



台湾SDGs協会会長：Dr.黄 + 日本側参加者 5名



11/6 企業等訪問



南部サイエンスパーク (STSP) 訪問

台南園區，高雄園區，橋頭園區，屏東園區，嘉義園區，楠梓園區の六つを管轄（台湾には他に、新竹，台中、中部の計3カ所がある）

TSMC社 など、IC，光エレクトロニクス，精密機械，通信，コンピューター周辺機器，バイオテクノロジーの企業が立地



11/6 企業等訪問（続き）

EMS 社訪問

社名：Energy Management System Co., LTD （弓銓企業股份有限公司）

所在地：台南市STSP大理三路8号

設立年：1991年

資本金：2億元（約9億5,700万円）

総経理（社長）：蘇 政賢

事業内容：水道メーター製造, スマートメーター(水道流量をネット接続),
水管理システムやソリューション提供等

- ・ **TSMC社** の半導体の製造過程における水の再生使用 3.5回を実現
- ・ 都市の水道では、漏水管理、利用料請求、節水効果が大。シェア90%



11/6 企業訪問 (紀要投稿)

南部サイエンスパーク (STSP) とEMS 社訪問

『和光経営』第57号第2号 投稿済 (Forthcoming)

「台湾における最先端水道メーター企業のDX戦略と課題
—世界ワースト3の水不足地域にみるSDGsへの挑戦—」

大木由美子, 高垣行男, 高橋真実, 當間政義

要旨：台湾は、年間降水量が多いにもかかわらず、水不足が深刻な地域である。本稿では、台湾の水問題と半導体産業に焦点を当て、Energy Management System Co., LTD (EMS社) のDX戦略とスマートメーター技術の活用について取り上げる。スマートメーターは、リアルタイムで水使用量を測定でき、漏水や異常な水使用の検知が可能だ。これにより効率的な水資源管理を実現し、SDGsの目標6に貢献している。また同社は、同技術を独居高齢者の見守りなどにも応用していく方向だ。本稿では、南部サイエンスパークの視察を通じて得た知見をもとに、EMS社の革新的な取り組みが台湾の持続可能な水利用にどのように寄与しているかを論じ、今後の可能性について考察する。

Thanks for Listening

ご清聴ありがとうございます

Q&A